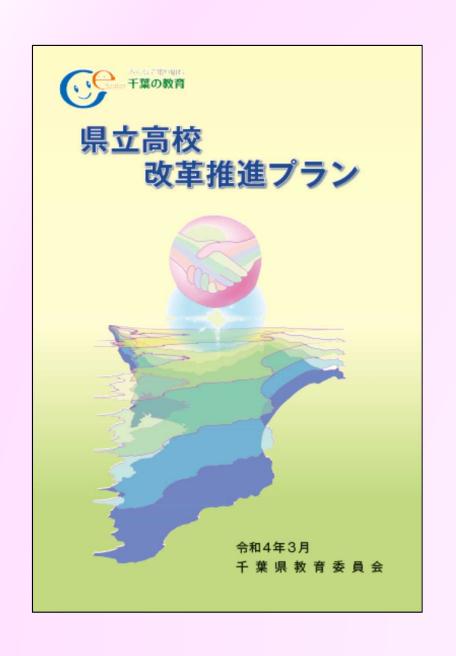
第○学区 県民説明会 「県立高校改革推進プラン」および 「第1次実施プログラム(案)」について

会場: 00000

日時:令和4年○月○○日





令和3年6月~令和4年1月 次期プラン策定懇談会開催 令和3年9月~10月 地域協議会を5か所で開催 令和3年12月~1月 パブリックコメント実施



令和4年3月

県立高校改革推進プラン策定

…今後10年間の県立高校改革 に関する基本的な考え方を示す

1 県立高等学校の現状と課題

(1) 生徒の二一ズの多様化

- ○高校進学率 9 8 . 9 %
- ○経済的、社会的に<mark>様々な困難</mark>を抱えた生徒の増加
- ○日本語指導が必要な生徒の増加

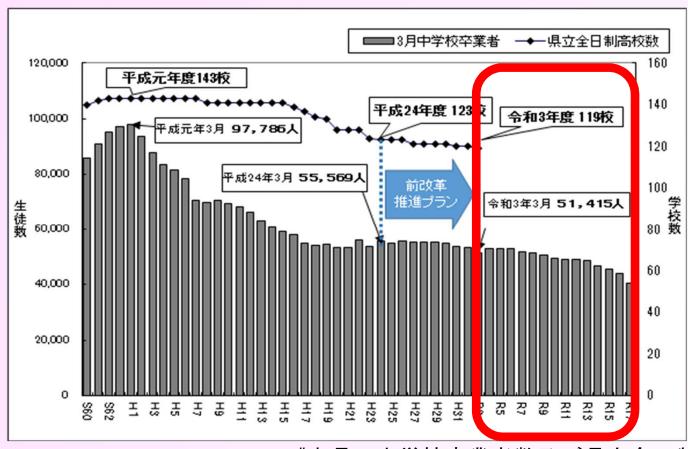
(2) キャリア教育・職業教育の充実

- ○高校卒業後の進路内訳
 - · **進学**…約 7 4 % (大学、専門学校等)
 - ·就職…約17% (およそ5500人)
- ○特に**工業、介護、保育分野において 担い手の育成**が必要

1 県立高等学校の現状と課題

(3)人口の減少

○中学校卒業者数が10年後には現在より約6,200人減少



《本県の中学校卒業者数及び県立全日制高校数の推移》

2 計画実施上の重点事項

- (1)全ての高校の魅力化と学びの改革
 - ○スクールポリシーを基点とし推進
- (2) キャリア教育と職業教育の充実
 - ○高校が小・中学校のキャリア教育を支援
 - →職業系専門学科への理解を深める
 - ○時代や社会が求める人材の育成
- (3)学校間連携
 - ○学校・学科の垣根を越えた連携を推進
- (4) 戦略的な広報
 - ○小・中学校等との連携を軸に展開

3 基本的コンセプト(目指すべき県立高等学校像)

- (1) 予測困難な時代の中で、**生徒が主役**となり、 未来を切り拓く力を育む学校
- (2) 各校の特色化を進め、生徒・教職員が 生き生きと活動して、「自信」を育む学校
- (3) **一人一人の可能性を広げ、地域から世界まで** 様々な舞台で活躍できる生徒を育てる学校
- (4) 身近な課題を探究するなど、**地域との絆**を深め、 地域とともに発展する学校

4 改革の方向性

- (1) 学習意欲を喚起し、可能性や能力を 最大限に伸長する学びへの転換
- (2) Society5.0に対応した新時代に求められる 探究的な学びの推進
- (3) 普通科を含めた全生徒の キャリア教育と職業教育の充実
- (4) 共生社会の実現や**多様な学習ニーズに** 対応した教育の推進

4 改革の方向性

- (5) スクール・ポリシーに基づく 各校の**魅力化・特色化と効果的な学校運営**の推進
 - (6) 生徒が生き生きと学ぶことができる 教育環境の整備
 - (7) 地域や企業、教育機関等と連携・協働し、 身近な課題解決を考える学びなどの充実
 - (8) 地域の特性に配慮し、地域の振興に寄与する高校の在り方や適正配置の検討

5 魅力ある県立高校づくりの推進

【キャリア教育の推進】

- ○**求められる人材の育成に向けたコース**の拡充・設置
 - →医師・教員・保育士・介護従事者等
- ○理数教育拠点校の設置
- ○時代の二ーズを踏まえた新たなコースや学び
 - →農業経営者の育成など
- ○工業系コンソーシアムの活性化
- ○起業家精神を有する人材の育成
- ○福祉人材育成のためコンソーシアムを設置

5 魅力ある県立高校づくりの推進

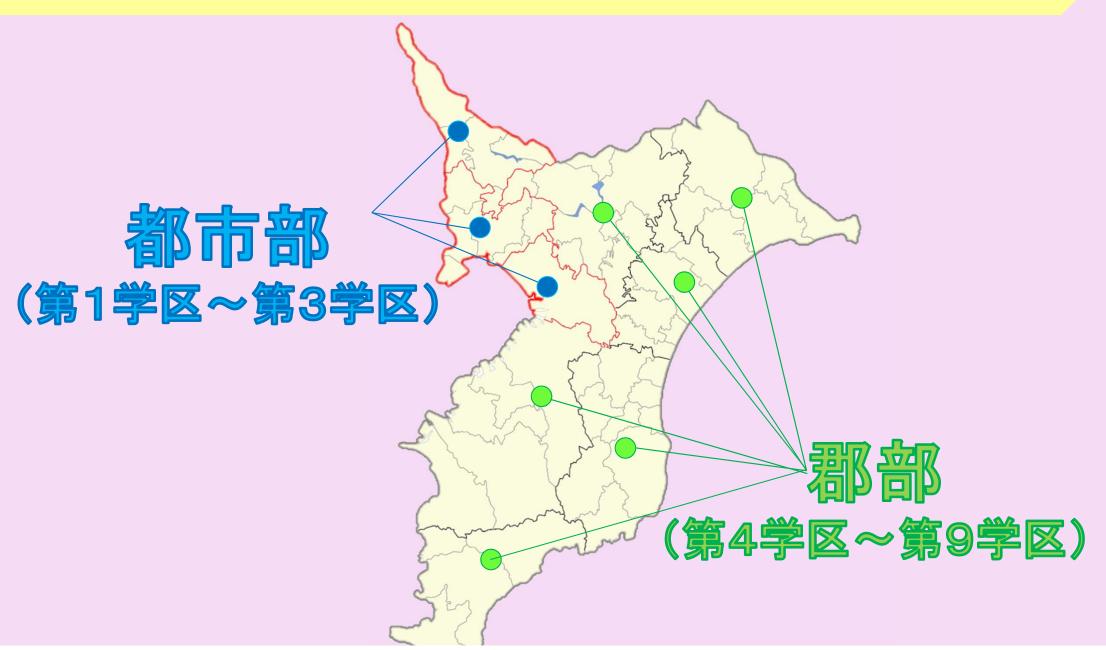
【総合学科】

- ○新たに5校程度に設置
 - · STEAM教育の導入
 - ・幅広い学びのニーズに対応した魅力ある系列

【社会のニーズに対応した教育】

- ○単位制高校を3校程度拡充
 - ・進学指導重点校などに導入
 - ・大規模な単位制高校の設置
- ○**地域連携アクティブスクール**を 4 校程度拡充
 - ・学び直しや実践的なキャリア教育の推進

6 県立高校の適正規模・適正配置



6 県立高校の適正規模・適正配置

○適正規模

都市部:1学年あたり6~8学級

郡 部:1学年あたり4~8学級

- ○今後10年で中学校卒業者数が6,200人減少
 - →活力ある教育活動の維持のため
 - 10組程度の統合を予定
 - ・都市部→**多様な学び**への変換新たなタイプの学校への再編
 - ・郡 部→**学校・地域の状況等に配慮**して検討

6 県立高校の適正規模・適正配置

【パブリックコメントの主な意見】

- ○一定程度の規模は不可欠である
- ○郡部については
 - ・地域との十分な話し合いが必要
 - ・過疎地域の特例について検討してほしい



県立高校改革推進プラン

第1次実施プログラム(案)

令和4年7月20日 千 葉 県 教 育 委 員 会 令和4年7月 **第1次実施プログラム(案)** を公表

- ・県立高校改革推進プランの具体計画
- 12の再編項目について18校を対象に検討
- ・**今後の統合の考え方**を示す

魅力ある県立高校づくりの推進

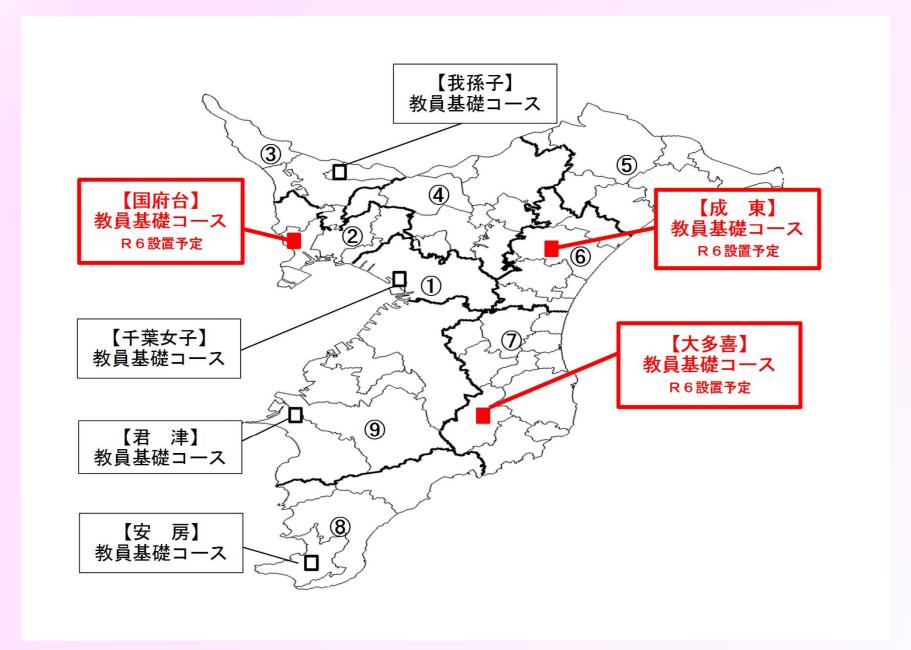
- 1 普通科及び普通系専門学科・コース
 - (1) 教員基礎コースの設置
 - ・教育に関する学校設定教科、科目を配置
 - ・近隣の小、中、特支や、大学、教育機関等と連携
 - →**教員としての職業意識**の醸成、**基礎的な素養**を身に付ける

設置校 国府台(令和6年度~)

成 東(令和6年度~)

大多喜(令和6年度~)

設置後の教員基礎コースの配置状況

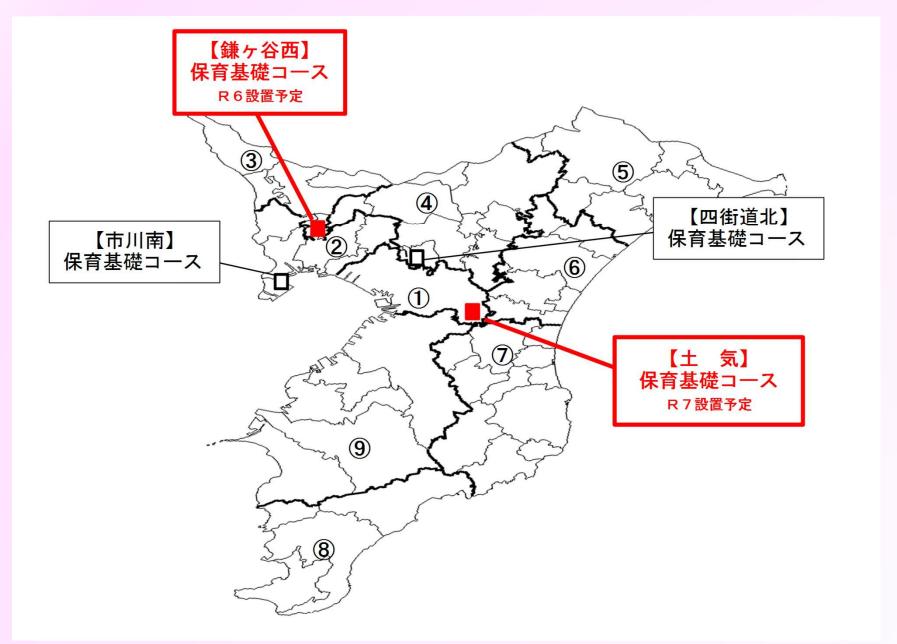


魅力ある県立高校づくりの推進

- 1 普通科及び普通系専門学科・コース
 - (2)保育基礎コースの設置
 - ・保育に関する学校設定教科、科目の配置
 - ・近隣幼稚園、保育所、大学や専門機関との連携
 - →**保育士としての職業意識**の醸成、**基礎的な素養**を身に付ける

設置校 鎌ケ谷西(令和6年度~)土 気(令和7年度~)

設置後の保育基礎コースの配置状況



魅力ある県立高校づくりの推進

- 1 普通科及び普通系専門学科・コース
 - (3) 医療系コースの設置
 - ・地域と連携し、看護師、理学療法士、作業療法士等の 医療系人材を育成
 - →医療従事者になるための心構えを育み、 医療現場の実情や様々な**職種についての理解**を深める

設置校 小見川 (令和6年度~)

設置後の医療系コースの配置状況

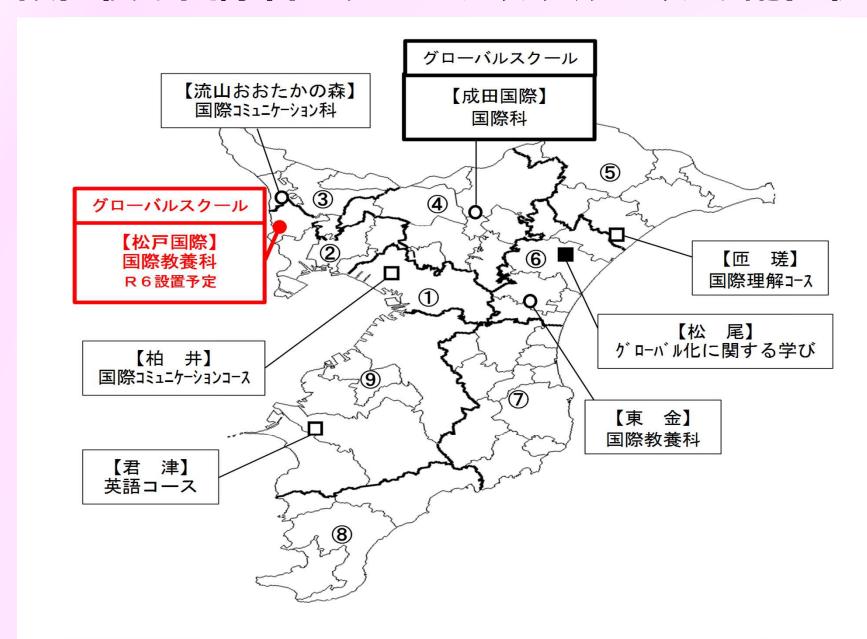


魅力ある県立高校づくりの推進

- 1 普通科及び普通系専門学科・コース
 - (4) グローバルスクールの設置
 - ・グローバル人材育成のためのカリキュラム開発
 - ・持続可能な社会づくりの担い手を育む教育(ESD)の推進
 - ・国際交流活動や海外への留学を推進
 - →世界を舞台に持続的発展に貢献できる グローバル・リーダーを育成

設置校 松戸国際(令和6年度~)

設置後の国際科・グローバルスクールの配置状況

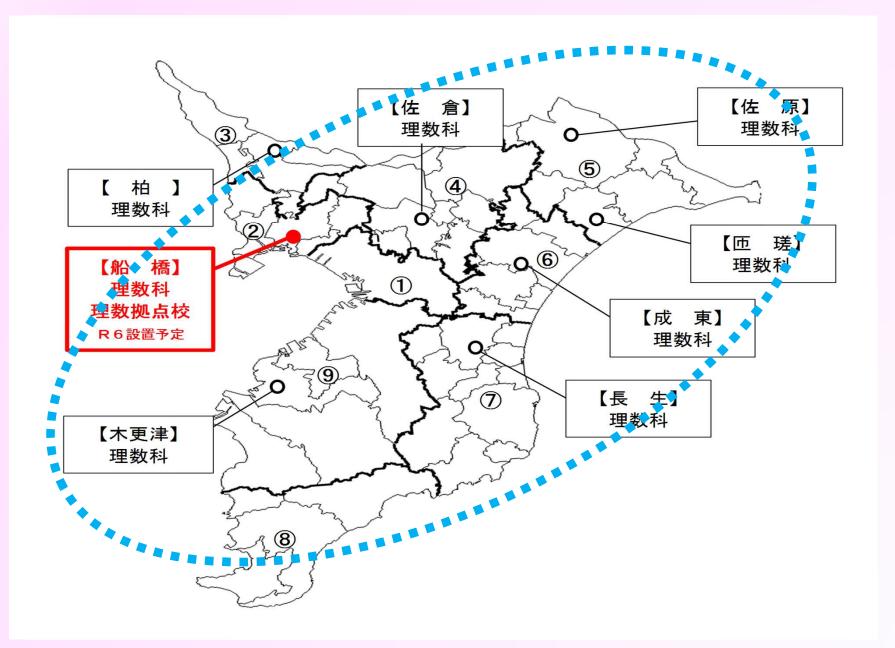


魅力ある県立高校づくりの推進

- 1 普通科及び普通系専門学科・コース
 - (5) 理数教育の充実
 - ○理数教育拠点校の指定
 - ・拠点校に理数教育連携事務局を設置
 - ・理数教育の手法について研究・開発を推進
 - ・大学、研究機関、企業との連携
 - ・小、中学校と連携した理数教育の推進
 - →県全体の理数教育の充実

指定校 船 (令和6年度~)

設置後の理数科の配置状況



魅力ある県立高校づくりの推進

- 2 職業系専門学科・コース
 - (1)農業教育の充実

農業経営者育成に関するコースの設置

農業経営・・・グローバル化、法人化、六次産業化

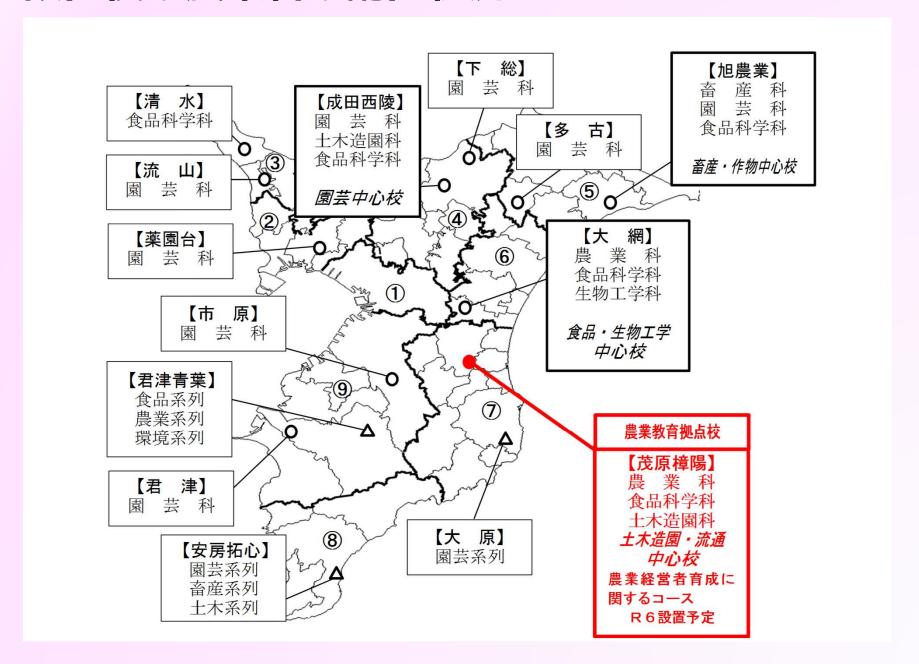


農業経営感覚を有し、将来、農業法人を立ち上げる人材を育成

- ・先進農業経営者、大学、農業大学校、行政機関と連携
- ・出前講座、現地研修などの実施

設置校 茂原樟陽 (令和6年度~)

設置後の農業科の配置状況



魅力ある県立高校づくりの推進

- 2 職業系専門学科・コース
 - (2) 商業教育の充実

起業家育成に関するコースの設置

- ・近隣の企業、商工会議所、大学等と連携
 - →新たな価値を創造できる**起業家精神を有する人材**の育成

設置校 千葉商業(令和6年度~)

魅力ある県立高校づくりの推進

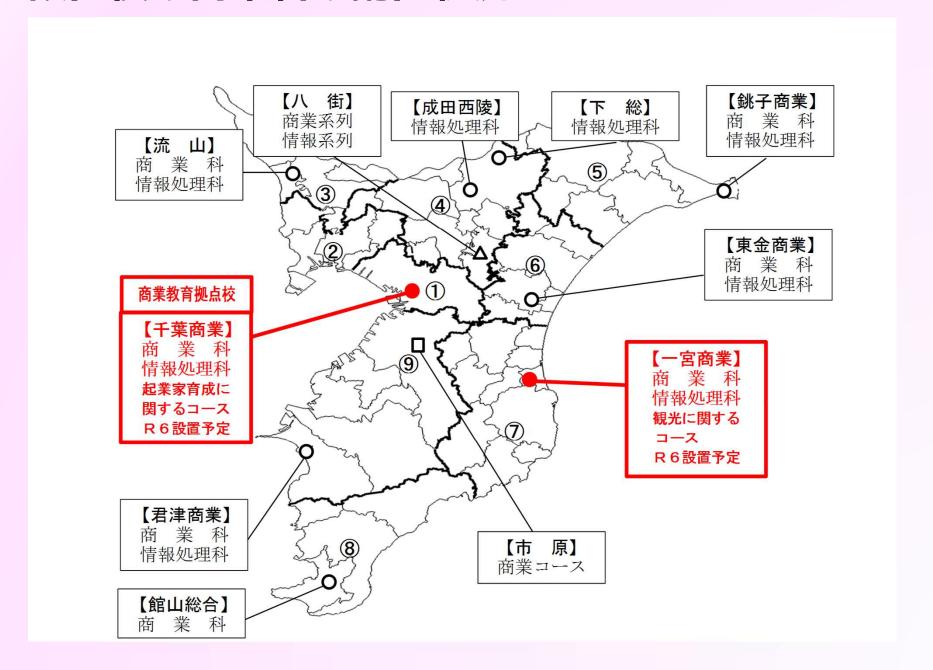
- 2 職業系専門学科・コース
- (2) 商業教育の充実

観光に関するコースの設置

- ・観光施設や宿泊施設、商工会議所、大学等と連携
- ・旅行業務取扱管理者などの資格取得
 - →観光ビジネスの未来を担う人材の育成

設置校 一宮商業 (令和6年度~)

設置後の商業科の配置状況



魅力ある県立高校づくりの推進

- 2 職業系専門学科・コース
 - (3)福祉教育の充実

学校間連携や外部機関との連携をいっそう推進する組織(コンソーシアム)を設置

→小、中学校と連携した福祉人材の育成

設置校 松戸向陽(令和6年度~)

- ・コンソーシアム事務局を設置
- 連携コーディネーターを配置

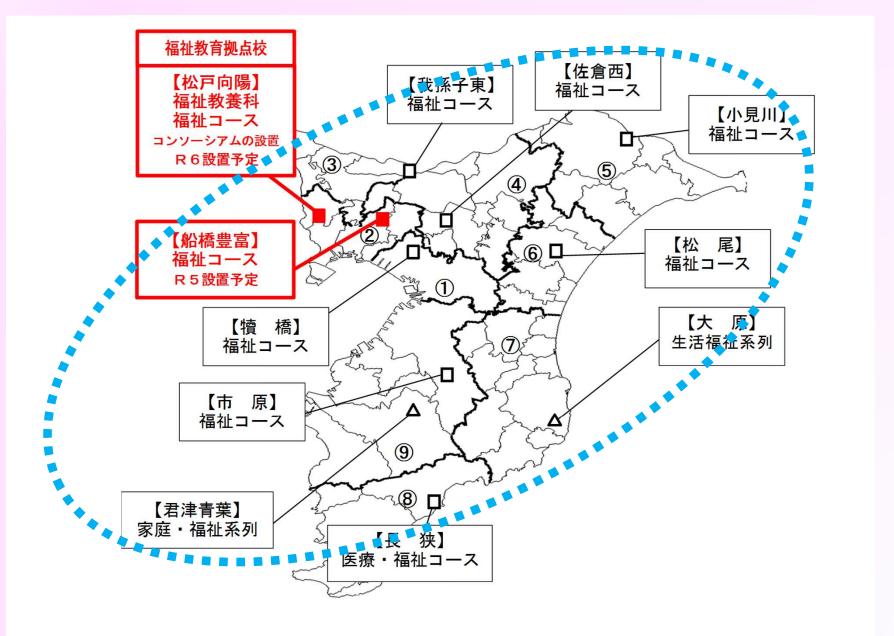
魅力ある県立高校づくりの推進

- 2 職業系専門学科・コース
 - (3)福祉教育の充実 福祉コースの設置
 - ・高齢者介護に必要な専門知識や技術の習得
 - ・介護従事者としての心構えや配慮、マナーを学習

設置校 船橋豊富(令和5年度~)

→将来**福祉分野で活躍**できる人材を育成 **介護職員初任者研修修了者資格**の取得

設置後の福祉系学科・コースの配置状況



魅力ある県立高校づくりの推進

- 2 職業系専門学科・コース
 - (4)情報教育の充実 先端 I T に関するコースの設置
 - ・プログラミングや統計処理などのスキルを育成
 - ・大学や外部機関と連携し、高度なスキルを学習
 - →高度情報化通信社会を支える人材を育成

設置校 袖ケ浦(令和6年度~)

設置後の情報科の配置状況



魅力ある県立高校づくりの推進

3 総合学科

(1)総合学科の設置

- ・「産業社会と人間」や「総合的な探究の時間」による **進学を視野に入れた**計画的なキャリア教育
- ・理数科の学び → 理数系列に再構成
- ・国際関係コースの学び → 国際系列に再構成
- ・その他、魅力ある系列の設置

設置後の総合学科の配置状況



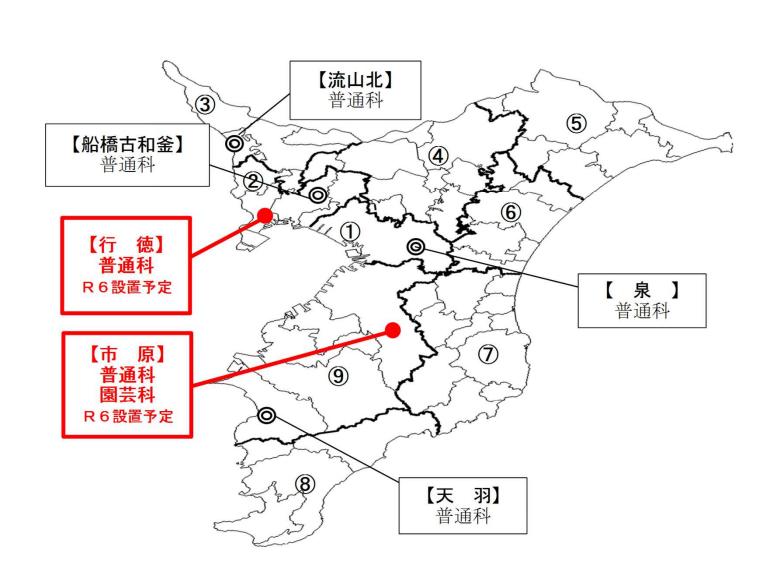
魅力ある県立高校づくりの推進

- 4 社会のニーズに対応した教育
 - (1) 地域連携アクティブスクールの設置
 - ・学び直しによる自己肯定感を育む指導を実践
 - ・キャリア教育支援コーディネーターやスクールソーシャルワーカーの配置
 - →きめ細かなキャリア教育、充実した教育相談体制により **自立した社会人の育成**

設置校 行 徳 (令和6年度~)

市原(令和6年度~)

設置後の地域連携アクティブスクールの配置状況



魅力ある県立高校づくりの推進

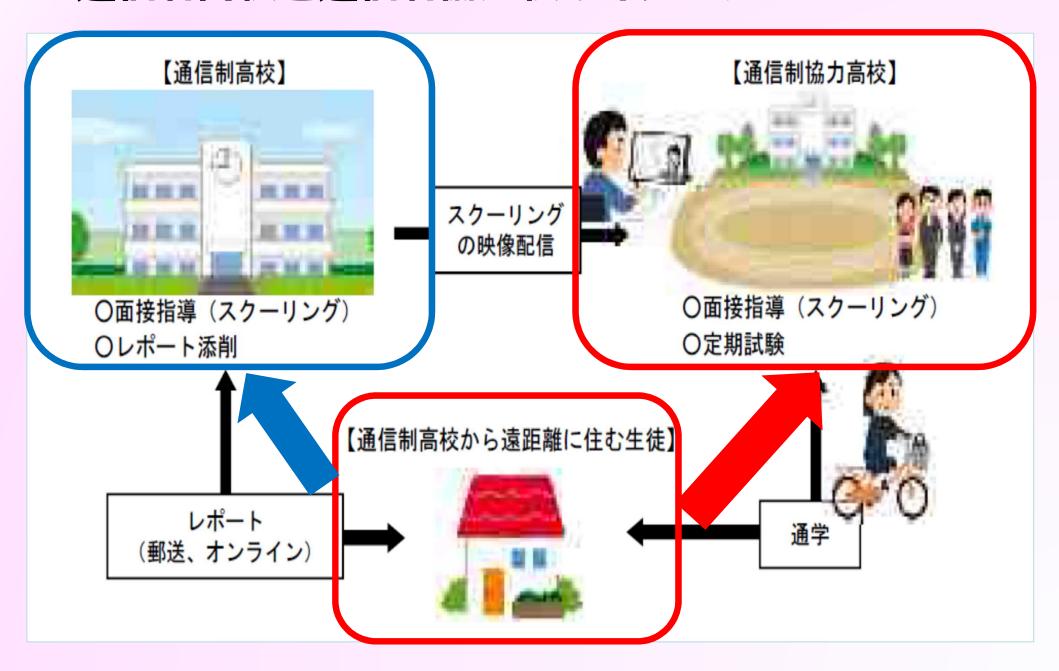
- 4 社会のニーズに対応した教育
 - (2)通信制高校の配置(通信制協力校)
 - ・遠隔地における面接指導(スクーリング)
 - ・協力校での定期試験の実施
 - ・オンラインによるレポート提出



千葉大宮高校から遠距離に居住する生徒の **通学時間や交通費の負担軽減**

設置校 銚子商業(令和6年度~)

通信制高校と通信制協力校のイメージ



設置後の通信制高校・通信制協力校の配置状況



県立高校の適正規模・適正配置

全日制高校の適正規模・適正配置

県立高校改革推進プラン(令和4年3月策定)

→今後10組程度の統合を行う

第1次実施プログラム

→今後の**統合の基本的な考え方**を示す

県立高校の適正規模・適正配置

【都市部における適正規模・適正配置の考え方】

- ○適正規模未満の学校
- ○将来適正規模の維持が困難となることが見込まれる学校
- ○**同じタイプの学校**が近接している



適正配置を考慮しながら規模を最適化

特色や個性を持った、より魅力ある学校に再編

県立高校の適正規模・適正配置

【郡部における適正規模・適正配置の考え方】

通学の利便性、地元からの進学状況を踏まえ

地域連携協働校を指定

- ○**学校運営協議会制度(コミュニティスクール)**を導入
- ○必要に応じて**近隣の高校を協力校に指定**することも検討

…遠隔授業、学校行事や部活動の合同実施

地域連携協働校に指定された高校も含め、生徒募集において著しく困難が生じる場合は、統合も検討

今後の予定

- ○パブリックコメント 7月21日(木)~8月17日(水)
- ○県民説明会(県内9カ所)

7/28 東金文化会館

7/29 東総文化会館

8/1 千葉市生涯学習センター 8/8 袖ケ浦市民会館

8/2成田国際文化会館

8/ 3 船橋市浜町公民館

8/4 南総文化ホール

8/5 茂原市中央公民館

8/9 さわやかちば県民プラザ

○関係団体への意見聴取



年度内早期に第1次実施プログラム決定